

## ハイエンドユーザーの多い、 インターリンク

1995年に破格の料金月額1,000円でスタートしたインターリンクは、初心者層ではなく、上級者層に受けました。今でもインターリンクの会員は、ヘビーユーザーが大変多くなっています。WIDE PROJECT(\*1)のメンバーなどが個人的に利用しているのはインターリンクだったりします。

(\*1)WIDE PROJECT(<http://www.wide.ad.jp>)  
村井教授が中心となって、広くインターネット関連の研究を行っています。代表者挨拶がまだ準備中なのですが、早くできることを期待しています。WIDEについては、いくつか意見をもち合わせていますが、それは別の回に。

## ウィルス CODE RED に襲われた理由

2001年の8月はインターリンクにとって忘れられない月です。  
ウィルス「CODE RED」にお客様のPCが感染し、それらのPCから大量のパケットが放出され感染が広まるとともに、ネットワークレスポンスが極端に落ちたのです。  
他社ではそれほど問題にはならなかったのですが、自宅サーバーを立ち上げているお客様が多分、日本一比率の高いインターリンクは最も大きな被害を受けることになりました。8月1日から活発化したウィルスの活動は8月4日にはピークを迎えました。

## ハイテクを支えるのはローテク

その間、当社ではすべてのZOOTのお客様のIPに対してIIS(\*2)サーバーかどうかをチェックし、お客様に連絡を取ってCODE RED対策をお願いしました。インターネットが使えないので電話連絡を取って、IISにパッチを当てるといふ作業をお願いするわけですが、こういった作業はすべて手作業といふか、人がやらねばなりません。YMOの坂本竜一氏が、シーケンサー(\*3)がうまく動作しない時、それを生で演奏したという話を思い出しました。ハイテクをささえるのは、結局はローテクなのです。

これらの作業をするうちに、ひとつの事実がわかりました。それは、一台の感染サーバーを正常化すると、そのネットマスク内の約100名の速度が正常化する、ということ

## インターリンクは自宅サーバーを応援します 『インスタントDNS』サービス開始

す。たった一人の感染が100名を巻き添えにする、恐るべし、CODE REDです。

(\*2)IIS  
Microsoft Internet Information Serviceの略。Windowsでサーバーをする時に利用するもの。世界中のハッカーがIISを攻撃するウィルスを作成するため、狙われやすい。

(\*3)シーケンサー  
自動演奏機。自動演奏されるのは、いわゆるピコピコ音楽でスピードが速く人が演奏するのは至難の業。

## 貴重だったお客様からの情報

お客様からは、お叱りと激励のお電話、メール、FAXをいただきました。

私は、8月から泊り込みで地道な作業を続ける社員に、「時間外でも電話に出て、お客様に事情を説明するように」と言いました。

お客様にはどういう作業をしているかを具体的に説明しました。怒られるのを覚悟で電話に出た社員は、「最後には頑張ってくれと言われました」と、作業にさらに力がはいったものでした。

そんな中で、上級者の多いお客様の中には、CODE RED感染者IPアドレスを割り出し、当社に連絡してくれる方が何名もいらっしゃいました。お客様からの情報が非常に正確で、大変助かり、感謝しております。

## Free, Fair and Global の

### 理念のもと・・・

当社の基本理念は、「Free, Fair and Global」です。

自由で公正なインターネットをすべての人に提供したい、と考えています。

CODE REDによる被害であるとわかった時点で、当社はそのことを公表しました。インターネットにおいては、情報をできるだけ早く正確に発信すべきであるとの考えからです。しかしながら、プロバイダーでCODE RED被害を言及したのは、私の知る限り東京めたりっく通信と当社のみでした。私が一人で会社を代表するようになったのは、2001年2月からですが、この基本理念に忠実に職務を執行しており、これからもそのようにしていきます。

## NHKの取材

CODE REDのことも忘れかけていたある日、NHKから電話がありました。

CODE REDで被害を受けた件で取材がしたいとのことでした。

なぜ当社のような所に依頼が来るのですか？と聞いた所、ウィルスはイメージが悪く、他社は取材に応じてくれないとのことでした。

「インターネットの健全な発展のためには、ウィルスについて、きちんと伝えて今後の役に立ててもらわなければいけない。インターリンクのイメージダウンというような、小さなことではなく、インターネットのために取材に応じよう」

と、ちょっと大きめに考えてNHKの取材に応じ、取材の翌日オンエアされました。

NHKに対しては、「ウィルスに対する危機感をいたずらにあおるのではなく、自衛が必要ということがわかるようにしてほしい」と要望しましたが、どうなったでしょうか。実は、自分がTVに映るのが恥ずかしくて、見ていないのです。

## それでも懲りずに

### 自宅サーバーを応援します。

インターリンクはこのように、自宅サーバーウィルスに大変痛い目にあっていますが、それでも懲りずに自宅サーバーを応援します。

このたび、子会社のゴンベエジェービーが『インスタントDNS』サービス(<http://www.gonbei.jp/instant.html>)を開始しました。これは、自宅サーバーを開局する時、最も面倒なDNS設定を手軽にやってしまうサービスです。これまでMOOTというサービスで自宅サーバー開局を応援していましたが、MOOTにはDNSに関する知識が必要でした。その分敷居が高かったのを、簡単にしました。

- 1 ZOOT for ADSLを契約
  - 2 ゴンベエジェービーでドメイン取得
  - 3 インスタントDNS設定
  - 4 Webサーバーインストール
  - 5 メールサーバーインストール
- という手順を踏めば、誰でも簡単にWindowsのPCにフリーソフトウェアだけで、自宅サーバーを開局できるようにしました。

自宅サーバーが開局できれば、メールアドレスは無制限ですし、容量もハードディスク容量まで利用可能です。

インターネットのすばらしさは個人が発信できることにあり、自宅サーバーがたくさんできたらいいなと夢見ています。